



特集 市長、新春に語る

表紙「四日市の文化財」
四日市萬古焼



聞き手 市民リポーター
中西 葉子さん

「みんなが誇りを持てるまち四日市」の
実現に向けて

まちづくりを

新しい一年が始まりました。

市では、10カ年の政策や施策をまとめた「総合計画」に基づき、重点的に進める事業を推進計画に盛り込みながら実施しています。

第2次推進計画（平成26～28年度）の中間点に当たる今年、着実な事業の継続とともに、積極的な事業の推進を図ってまいります。

そこで、市長に昨年を振り返ってもらいながら、2015年への熱い思いを聞きました。

視点 1 防災・減災

大規模災害に備え、 総合防災拠点を整備

中西 市長、明けましておめでとうございます。

市長 おめでとうございます。

中西 去年はどんな一年でしたか。

市長 いろいろな出来事があり、あっという間の一年でしたが、防災面で印象に残っているのは8月の台風11号で、本市初の大雨特別警報が出たことですね。

中西 市内全域に避難指示も出されましたよね。

市長 数十年に一度の大雨が降る可能性があり、重大な危険が差し迫っている異常な事態とのメッセージも気象庁から発信されました。夜も迫っており、一刻の猶予もならない状況の中、早い段階で避難指示を出しました。

危機管理とは、最悪の事態を想定して、最善の対策をとることですし、市民の生命が最優先ですから、この対応はやむを得なかったと考えていますが、多くの課題も残りました。しっかり検証し、より適切な対応が取れるように改善を図っていきます。



さらに 進める一年に

特集/市長、新春に語る



市長 今年の防災の取り組みを紹介しますと、大規模災害が起きた時に、全国からの救援物資・応援部隊を受け入れる場所の確保など、さまざまな機能を持った総合的な防災拠点を整備していく予定です。

それから、防災行政無線の更新・デジタル化と屋外スピーカーの増設も進めていきます。

視点 **2** 産業・観光

中小企業、成長産業などへも 多様な支援を推進

中西 産業についてはいかがですか。

市長 これまでも企業誘致には特に力を入れてきましたが、その成果の一つとして、東芝の新しい半導体工場の立地が決まり、昨年9月から工事が始まっています。

このような大企業への支援だけでなく、地域経済を支えていただいている中小企業への支援も大事です。海外展開へのサポートや新技術・新商品開発への支援など、より充実、強化したいと思います。



語り手 田中 俊行市長

市長 さらに、今後のいわゆる成長産業、例えば健康・医療や次世代半導体、宇宙・航空などの分野を支援する制度も新たにつくり、産業都市四日市の地位をより飛躍させていきたいと思っています。



中小企業海外展開セミナー(平成26年11月)

観光の魅力を積極的に発信

中西 観光についてはいかがですか。

市長 これまで、四日市の強みである産業観光に力を入れてきました。例えば、コンビナートの夜景クルーズは昨年5月に乗船者数が1万人を突破して、今も好評を博しています。

四日市には、こうした地域資源がたくさんあります。漫画の「ゴルゴ13」の舞台になった末広橋梁^{きょうりょう}や整備中の久留倍官衙遺跡^{かんが}、こういう地域資源を観光資源として磨きあげて、地場産品と一緒に、積極的に情報発信していきたいと考えています。

視点3 環境

環境都市のシンボル誕生

中西 博物館がリニューアル工事中ですが、1・2階の部分に「四日市公害と環境未来館」も整備されるのですね。

市長 はい、3月に開館を予定しています。公害の歴史や教訓は、次の世代に伝えていかねばなりません。

その上で、企業や市民の皆さん、行政が一体になって取り組んできた産業の発展と環境保全を両立するまちづくり、さらには、培ってきた環境技術を生かした国際貢献の実績などの情報を総合的に発信するための、四日市のシンボリックな施設です。(ワンポイント情報①)



「四日市公害と環境未来館」の整備が進む博物館

市長 同時に、古くなった博物館の常設展示やプラネタリウムもリニューアル工事をしていますが、特にプラネタリウムは、投映できる星の数が1億4千万個で世界一になります。

他の機能も、世界最先端の技術を結集して、先進的なプラネタリウムになる予定ですので、楽しみにしてください。



プラネタリウムの完成イメージ

視点4 中心市街地・公共交通

動き始める中心市街地再開発

中西 中心市街地の活性化も大きな課題ですよ。

市長 そうですね。最近では、近鉄四日市駅北口のふれあいモールをリニューアルしました。また、大きな企業の本社ビルの移転や相次ぐマンションの建設など、少しずつ活性化の動きが出てきています。

歩行者天国でのイベント開催や街灯のLED化によって明るくなった商店街も、交流人口増に一役買っています。



市長 さらに今年は、13年前に閉鎖になったジャスコA館の跡地開発がようやく動き出します。また、スーパーサンシ前の火災跡地も再開発がスタートする予定ですので、活性化に向けて大きく前進する年になると確信しています。

市としても、こうした動きに対して、まちづくりという観点から積極的に支援していきます。

中西 JR四日市駅周辺についてはいかがですか。

市長 JR四日市駅周辺の活性化も大きな課題です。昨年は、駅前広場が、市場の開催や四日市JAZZフェスティバルの会場としても利用されました。

また、3月までにエレベーターと多機能トイレを設置して駅のバリアフリー化を図る予定ですが、駅前広場の活用については、新たな発想が必要だと思っています。



LED照明によって 雰囲気も明るくなった商店街

公共交通の利用を促進

市長 ところで、中西さんは内部・八王子線を利用していますか。

中西 はい、存続が決まって安心しました。

市長 そうですか。内部・八王子線は、4月から新会社「四日市あすなろう鉄道株式会社」が運行することになっています。

市長 この新体制がスタートしてからも、公共交通を守り、育てようという気持ちで利用促進を図っていきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

視点5 文化・スポーツ

全国に浸透しつつある「ファミリー音楽コンクール」

中西 昨年も大きな文化イベントが開催されましたね。

市長 はい、どのイベントも大盛況でした。「四日市の文化力元年」を宣言した年に同時にスタートした「全国ファミリー音楽コンクール」・「郷土が誇る芸能大会」・「四日市JAZZフェスティバル」を、私は「四日市の文化力三兄弟」と勝手に呼んでいます。

なかでも、「全国ファミリー音楽コンクール」は、プレイイベントを開催してPRに力を入れた結果、前回の3倍近い70組の応募がありました。徐々にではありますが、情報発信が全国にじわじわと浸透してきたなど実感しています。

市長 また一方で、長年にわたって市民の皆さんから要望のある文化活動の場を確保するため、旧三浜小学校を改修して、市民の文化・芸術活動の拠点の一つにしていきたいと考えています。



全国ファミリー音楽コンクール(平成26年10月)
初めて、本市のご家族がグランプリに輝きました!

ワンポイント情報①

「四日市公害と環境未来館」の整備(3月21日オープン予定)

1階の「学習エリア」、2階の「展示エリア」、じばさん三重2階の「活動エリア」で構成されています。環境学習のスペースでは、エコ工作などを楽しみながら環境について学べる講座の開催も予定しています。また、プラネタリウムでは、地球規模で環境について考える本市独自の番組も上映します。ぜひご来館ください。

中西 スポーツについてはいかがですか。

市長 ご存じのように、東京オリンピックやみえ国体の開催を控えていますので、中央緑地の新しい体育館をはじめ、サッカー場・野球場・テニスコートなどのスポーツ施設を計画的に整備していきます。

市長 スポーツの振興のためには、こうしたハード面の整備とともに、競技力の向上やアスリートの養成も大事ですので、そういった分野にも積極的に取り組んでいきます。



現在の中央緑地体育館。

新しい体育館では、みえ国体で体操、空手道の競技が行われる予定



視点6 子育て・教育

子育て支援をさらに充実

中西 子育てに関してはいかがですか。

市長 子育て支援も重要な課題です。

市長に就任後、マニフェストの公約通り、第3子以降の保育料の原則無料化を実施し、また、小学校入学前までだった子どもの医療費無料化を小学校卒業まで拡大しました。今年はさらに、中学3年生まで拡大する予定です。(ワンポイント情報②)

こうした子育て世帯の経済的な負担を減らす施策をはじめ、子どもを産み、育てやすい環境づくりを総合的に進めていきます。

また、私は全国市長会の副会長を務めておりますが、同時に「少子化対策と子育て支援に関する研究会」の座長も兼任しています。

ワンポイント情報②

子ども医療費の無料化

保健医療に掛かる自己負担額を助成する制度で、現在は、0歳～小学校卒業までの入院・通院にかかる医療費と中学生の入院分の医療費が助成の対象となっています。今年の9月からは、中学生の通院分も対象とする予定です。

(保護者の所得によっては、制限があります)





出生率の低下や人口減少が日本全体の課題になっていますので、全国の市長を代表して、効果的な政策・施策を政府に対してしっかり提言していきたいと思っています。

新たな教育改革を推進

中西 教育に関してはいかがでしょうか。

市長 国の制度改正によって、4月から、市長と教育委員の協議機関として、総合教育会議というものが設置されます。

市長が、教育委員会とともに教育に関する施策の大綱を策定することになりますので、私の意見もしっかりと反映させ、学力の向上や豊かな人間性の育成に取り組んでいきます。

視点7 医療・福祉

老後も、地域で 安心して暮らせるように

中西 超高齢社会ですから、医療や福祉についても伺いたいのですが。

市長 今の日本の平和と繁栄を築いていただいた高齢者の皆さんのための施策というのは、大変大事だと思っています。

市の施策としましては、年を取っても、障害を持ったとしても、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていただくために、医療・福祉・介護の連携による、いわゆる地域包括ケアシステムの確立が急務になっています。
(ワンポイント情報③)

今年は、そのために必要な新たな施策やお元気な高齢者の方々のための活躍の場づくり、生きがいづくりにも取り組んでいきます。

中西 市長、ありがとうございました。今年も頑張ってください。

市長 はい、全力で頑張ります!

ワンポイント情報③

地域包括ケアシステム

高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、医療・介護などの社会資源やマンパワーを広く活用し、これらを連携させながら、支援を要する高齢者を地域社会全体で支えるしくみのことです。





老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：1月11日～2月10日 9:00・19:30
■FMよっかいち「よっかいち わいわい人探訪!」にも出演いただきました。市ホームページから視聴できます。
(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu75193.html>)

○障害がある人が安心して働けるように

みどりの家では、障害がある人が安心して働ける仕事づくりと職場づくり、就職後の支援を行っています。

リサイクルや食品の製造を中心とした職場づくりを通して多くの雇用につなげています。また、防災・減災活動などを含めた地域での活動を通して、障害がある人となない人が当たり前のように地域で触れ合う環境づくりに取り組んでいます。



三重県産の豚肉を用いて味にこだわった加工食品を製造

○活動の原点はエコステーション

平成13年にアルミ缶、古紙の回収からスタートした活動は、平成22年度から市の委託を受けて実施する「エコステーション」に移行し、今に至ります。地域で続けてきたこの活動は私たちの原点といえます。

ここでは、持ち込んでいただく皆さんと、その場でコミュニケーションを図れることがメリットです。皆さんのご協力のおかげで、精度の高い分別や汚れのない状態での回収が可能となり、高付加価値のリサイクル・再生品化にもつながっています。



エコステーション (日永)
■場所：カヨー北駐車場側別館前
■日時：毎週水・土 10:00～16:00
■品：缶、食品トレイ、紙類、布類、小型家電などの持ち込みのほか、汚れ、壊れのない不用品の回収・バザーも実施



いし たり ゆ り
石谷由里さん

リサイクルや食品製造などの職場づくりと地域活動を通し、障害がある人の就労支援や就職後のサポートを行っているNPO法人「みどりの家」理事長の石谷由里さんにお話を聞きました。

○地域での「ありがとう」を大切に

福祉事業者としての責任感とともに、自発的な感謝の気持ちを意識して活動に取り組んできました。やがて、地域でお互いに「ありがとう」と言い合う自然な助け合いが生まれてきたように感じています。

日々、地域では温かい言葉や差し入れをいただき、本当にたくさんの人から助けていただいています。また、利用者の皆さんは、地域の人と触れ合うことで仕事の楽しさを知り、社会性を身に付けていきます。人に助けられ、人を助けるという実体験が特に大切で、そこには、さまざまな困難を乗り越え成長する一人ひとりの人間ドラマがあります。



○活動を持続しさらに広げていくために

福祉事業者、ショッピングセンター、リサイクル事業者、そして生活者が連携して取り組んできた中で、無駄がなくみんながメリットを得られる仕組みができてきました。

私たちをモデルにいただいた活動が、最近、県内外でも広がっており、嬉しく思います。私たちも、今の取り組みを持続するとともに、例えばエコステーションの開催頻度を増やすなど、今後さらに活動を広げられればいいと思っています。また、お得で楽しいエコポイントなど、より生活者に便利なサービスを充実していきたいと考えています。

有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』で

お困りではありませんか？

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！

借金

借金が困っています。会社やお店はどうすれば…?

交通事故

保険会社の対応に納得できません。これからの交渉はどうすれば…?

相続

遺産分割の話合いがなされています。

離婚

調停や裁判の対応の仕方がわかりません。

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆

☎《予約制》059-350-2080

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

8 No.1420 平成27(2015)年1月上旬号



産業を支え、人々の憩いの場としても活用されている四日市港の魅力をお伝えするコーナーです。

釣りも楽しめる四日市港

四日市港は、水深と波静かな入り江に恵まれた天然の良港で、古くから漁港としての姿が形作られていました。



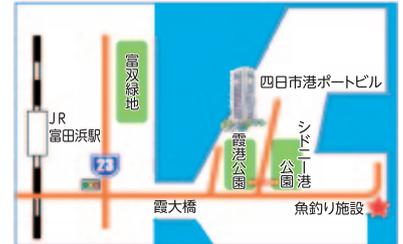
魚釣り施設

現在でも富洲原港、富田港、磯津漁港や楠漁港で漁船が操業し、沿岸部では釣りを楽しむ人たちの姿も見られます。一方、港の中には不審者などの侵入を防ぐためのフェンスが設置されていたり、立ち入り禁止箇所が

あつたりして、どこで釣りをしたらいいのかわからないという声も聞かれます。

実は、手軽に海釣りを楽しみたい人にお薦めの釣りスポットがあります。それは、霞ヶ浦南埠頭の東端にある「魚釣り施設」です。四日市港管理組合が駐車場や転落防止用の手すり、救命用の浮輪、トイレを整備し、釣り人に開放しています。

皆さんも一度、のんびりと釣り糸を垂れながら、四日市港の自然を満喫されてはいかがでしょうか。



問い合わせ先
 四日市港管理組合 振興課
 (☎366-7022 FAX366-7025)



© 四日市市選挙管理委員会 GY

今年4月に行われる統一地方選挙（県知事・県議会議員・市議会議員選挙）に向けての選挙啓発コーナーです。

選挙は、国民が政治に参加する最大の機会であり、私たちの意見や要望は、選挙で選出された代表者によって反映されます。

「選挙運動」は、告示日に立候補の届出が受理された時から、投票日の前日までの間に限り行うことができる運動のことです。

候補者の選挙運動にも関心を持ち、人物や政策を正確に見る目を備えることが大切です。そして、大切な一票を進んで投票しましょう。

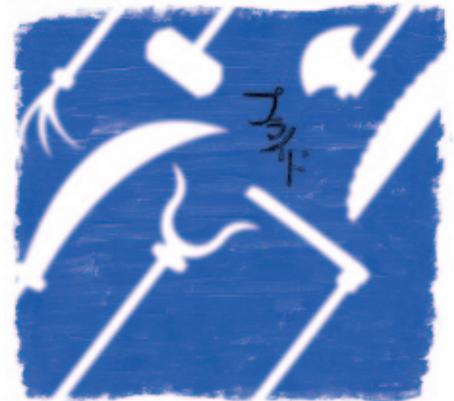
問い合わせ先
 選挙管理委員会
 (☎354-8269 FAX359-0286)

「弁慶の七つ道具」ならぬ、「選挙の七つ道具」をご存じですか？

選挙の七つ道具とは、街頭演説などで使用する腕章や表示板などのことです。

私たちの代表を決める「春」の戦いに、投票という行動で参加する。そして私たちの代表が生まれる。

候補にとって絶対に負けられない戦い「選挙運動」
 この戦いに耳を傾け、さあ選挙へ！



統一地方選挙
 キャッチコピー

『投票で みせる街への 愛着度』

有料広告掲載欄

くわしん

がんばる子供達を
 応援します！！

入学金を始め、授業料や留学費用、
 借換にもご利用いただけます。

桑名信用金庫

教育
 ローン

固定金利
 最下限金利
 年 1.6%

羽津支店『サンデープラザ』
 ローン相談会開催中
 毎月第2・第4日曜日
 午前10時～午後4時

※ インターネットでローンのお申し込み

くわしん

検索

平成26年10月1日(水)～平成27年3月31日(火)

四日市西支店 ☎351-2577

生桑支店 ☎332-8181

羽津支店 ☎332-2233

大矢知支店 ☎364-3311

川越支店 ☎364-8811

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



～簡単ヘルシーレシピ(冬編)～

風邪やインフルエンザが流行する季節です。うがいや手洗い、十分な睡眠に加え、バランスのよい食事を心がけて、しっかりと予防をし、元気に冬を乗り切りましょう。

☆風邪予防の食事のポイント

①良質なたんぱく質(肉、魚、卵、大豆・大豆製品)を十分とって体力をつける。②抵抗力・免疫力を高めるビタミン・ミネラル(野菜や果物)

あなたがキラメキ健康づくりのヒントをお伝えします。今月は、「冬におすすめの身体があたたまるレシピ」の紹介です。

を十分とる。③温かい料理で体を冷やさないようにする。

【ショウガ入り野菜たっぷりスープ】

材料(4人分)

大根60g、ニンジン60g、長ネギ30g、小松菜60g、ショウガ1片、ささみ2本(60g程度)、片栗粉小さじ2、水560cc、鶏がらスープの素小さじ2、しょうゆ小さじ1 酒大さじ1

作り方

①大根・ニンジンは短冊切り、長ネギは斜め切り、小松菜は食べやすい長さ、ショウガはせん切りに切る。ささみはすじを取り、そぎ切りにして片栗粉をまぶす

②鍋に大根・ニンジン・水を入れ、火にかける。沸騰してきたら長ネギ・小松菜・ショウガを加え、ひと煮立ちさせ、鶏がらスープの素、しょうゆ、酒を入れる

③ささみを加え、火が通ったら出上がり



ショウガでぽかぽか、体が温まります。

野菜はお好みで、いろいろ試してみましょ。

問い合わせ先
健康づくり課
(☎354-8291 FAX353-6385)



～地域や家族で防災啓発を～

皆さんは地震や津波などに対して、日ごろからどれだけの備えをしていますか?大きな災害が起こると電話が通じなくなり、また、交通機能がまひしてしまい、家族と連絡を取ることが難しくなります。そこで、日ごろから、どこを集合場所しておくか、非常持出袋に何を入れておくかなどについて家族で話し合っておくことが



災害の被害は、家庭や地域の身近な工夫の積み重ねで減らせます。このコーナーでは、防災・減災に役立つヒントをご紹介します。

重要です。

本市は風水害による浸水の危険性などを把握できる防災マップや津波避難マップを作成・配布しているほか、さまざまな防災情報を市のホームページ・防災メールなどにより提供しています。お住まいの地域の防災情報を入手する際にご活用ください。

また、本市では、地域の防災力向上のため、平成17年度から四日市市防災大学を開講しており、平成25年度までで約600人が修了しています。その修了生を対象として、平成26年度からはステップアップ講座も新設

し、図上訓練などの手法を習得し、地域の防災活動に積極的に関わることができる人材の育成を目指しています。

さらに、平成25年度から防災・減災女性セミナー、平成26年度からファミリー防災講座を新設し、女性の視点を取り入れた防災活動、家族で防災の取り組みを始めるきっかけづくりなどを行っています。

地域や家族で一体となって、災害に強いまちをつくっていきましょう。

問い合わせ先
危機管理室
(☎354-8119 FAX350-3022)

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

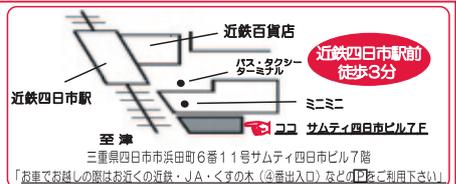
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産
- 離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい

相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税抜)

<http://www.pos.ne.jp/hisho>

みなと総合法律事務所 四日市 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



すわ公園から 光の贈りもの2014

冬の風物詩、諏訪公園での約4万球のイルミネーションが現在開催中です。

今回のテーマは、「あたたかい光」。2月14日まで、毎日17時から22時の間、点灯していますので、温かい格好でぜひ見に来てください。

また、2月14日は、エンディング・バレンタインライブも予定していますので、こちらもぜひどうぞ♥



ファミリーロゲイニング大会 (11月30日)

地図をもとに作戦を立て、多くのチェックポイントを回り、得点を競うロゲイニング競技の第2回大会が八郷地区で開催されました。チェックポイントでは到達した証明として既定のポーズで記念撮影。ほのぼのとした参加者の笑顔があちこちで見られました。

競技後は、八郷地区連合自治会さん手作りの八郷名物「八郷汁」とおにぎりが振る舞われました。

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！今回は、茶室「泗翠庵」を紹介するよ！



四日市市のゆるキャラ®
「こにゅうどうくん」



「まるごと四日市」
のサイト

- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「四日市の文化財」です。

「四日市萬古焼」は、昭和54年(1979)年に通産大臣(現在の経済産業大臣)から「伝統的工芸品」に指定されました。これを機に、「四日市萬古焼」として名称が統一され、その技術、技法が市指定無形文化財に指定されています。

成形方法は、ろくろ成形、押し型成形のほか、ろくろや型を使わずに、手で土をこねて作る手びねり成形があります。

模様付けは、彫刻刀で花鳥山水や文字を掘り出す技法や、透かし紋様、小さな切り込み模様を施したびり紋様などがあります。

萬古焼の急須は、使えば使うほどに味わいと光沢を増すとされています。

■問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)



自分だけのオリジナル作品を作ってみませんか？

陶栄町にあるばんこの里会館では、気軽に楽しめる絵付けや陶芸の体験コースと、本格的に学べる定時陶芸教室を開催しています。

開催日など、詳しくは、ばんこの里会館(☎330-2020 FAX330-2021月曜日休館)へお問い合わせください。



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など、複数のエネルギーを有効に組み合わせ、エコと快適を両立したライフスタイルを提案します。

エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail info@asahigas.co.jp



**トッキーの
市政トーク**

**四日市市長
田中 俊行**

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は中心市街地の活性化について話したいと思います。

本市の中心市街地は、全国的な傾向と同じく、大型スーパーの郊外移転や自動車の急速な普及などにより、長い間、来街者の低迷が続いてきました。

私が市長に就任して以降、交流拠点としての「文化の駅」の設置や市道西町線（近鉄百貨店とスターアイランドの間の通り）での歩

中心市街地の活性化

行者天国の開催など、新しい取り組みを行ってきましたが、まだまだ、往時のにぎわいを取り戻すまでには至っていません。

しかし、最近、活性化に向けた新たな動きが出てきています。

空き店舗への飲食店の進出、大企業の本社ビルの移転、相次ぐ高層マンションの建設などに加えて、3月21日(祝)には、「四日市公署と環境未来館」およびリニューアルした市立博物館・プラネタリウムが同じ建物内に同時オープンします。本市のシンボリックな総合情報発信施設として、市内外から多くの人を訪れることを期待し

ています。

さらには、待望のジャスコA館跡地の開発とスーパーサンシ前の空地（火事のあった跡地）の再開発も、ようやく本格化します。

市としては、中心市街地の活性化につながるよう、魅力ある街づくりの観点から積極的に支援していきます。



歩行者天国でにぎわう市道西町線

こども四日市2014

恒例の「こども四日市2014」が、雨のため、中心商店街のアーケードの中で開催されました。前回、初めて行われたこども四日市市長選挙で市長に就任した内山直樹君の案内で、会場の盛り上がりを経験してきました。

子どもたちが、40ある“おしごと”の中から好きなものを選んでヨー（イベント内の通貨）を稼いだり、段ボールで作ったお店で商売をしたりして、社会の疑似体験をするイベントです。運営も主に子どもたちが行っており、活発に動いている子どもたちと会話をしながら、大変頼もしく感じました。

第2回市長選挙も実施され、中易美月さんが2代目の市長に就任しました。新しい市長のもと、次回も元気いっぱいの“子どものまち”になるよう期待しています。



「車いすタクシー」で仕事を子ども

**ト
ピ
ッ
ク
ス**

平和の誓い

泊山公園内の泊山忠霊塔前にて、遺族の方々をはじめ、280人の皆様のご参列のもと、四日市市戦没者合同追悼式を行い、戦争で犠牲となられた方々に心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りしました。

今回は初めて、中学校から代表の生徒5人に参列していただき、中学生の視点から、平和に対する思いを発表してもらいました。

また、追悼式の後、同所にて四日市市遺族会の「新世代の会」の発会式も行われました。

戦争を知らない世代が総人口の8割を占めるようになった今こそ、戦争の悲惨さや平和の尊さを若い世代に伝えていくことが、私たちに課せられた重大な使命であると改めて感じました。



式辞を述べる田中市長

有料広告掲載欄

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

高校、短大、大学、専修学校等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子様1人につき**350万円以内**を、固定金利(年2.25%(平成26年11月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。入学金、授業料、教科書代、下宿先のアパート・マンションの敷金・家賃など幅広くお使いいただけます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターまたは四日市支店までお問い合わせください。

お問い合わせ先 教育ローンコールセンター 0570-008656 (ナビダイヤル)
日本政策金融公庫四日市支店 059-352-3122

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,818人 [11月末日現在(前年比-493)] ■火災件数 4件 [11月分(前年比-3)] ■交通事故件数 930件 [11月分]